

静岡県における 脱炭素行動変容を生み出す仕組みづくり

～県民とともに進める3つの参加型アプローチ～



静岡県地球温暖化防止活動推進センター
センター次長 服部乃利子



静岡県地球温暖化防止活動推進センターについて

○1998年温暖化対策推進法に基づき、静岡県地球温暖化防止活動推進センターとして2004年から県知事指定を受け、現在第期7目(通算21年目)。指定団体:特定非営利活動法人アースライフネットワーク

行政・事業者・県民と幅広く連携・協力・協働しながら、県民が温暖化防止活動を進めるための様々な事業やイベント等を実施しています



3つの参加型アプローチ

① 子供が家庭のエコリーダー/子供を起点にした家庭内行動変容

- ・子ども＝家庭内の変化を起こす存在
- ・学ぶ → 考える → 家庭で実践する設計
- ・家庭内での会話・行動変化を狙っている
- ・行政単独ではなく、学校・地域との連携、実行計画へ家庭部門削減策

② アプリ活用した県民参加型の温暖化対策

- ・行動（脱炭素アクション）を「見える化」する意味
- ・ポイント付与の考え方（報酬ではなく動機づけ）
- ・参加のハードルを下げる設計

③ プロスポーツチームのネットワークを活かした行動喚起

- ・共感・応援・誇りを行動につなげる
- ・ファン層への波及効果
- ・「好きなもの」と脱炭素を結びつける
- ・行政が前に出すぎない設計

- ▶ 子どもたちが「家庭のエコリーダー」になり学校や家庭で地球温暖化防止に取り組むオリジナルプログラム
- ▶ 小学校高学年が対象で、総合的な学習の時間などで実施
- ▶ 県内市町、小学校、企業、地域人材による協働事業

アプローチ

①

みんなで
アース・キッズ
チャレンジ



静岡県地球温暖化防止活動推進センター

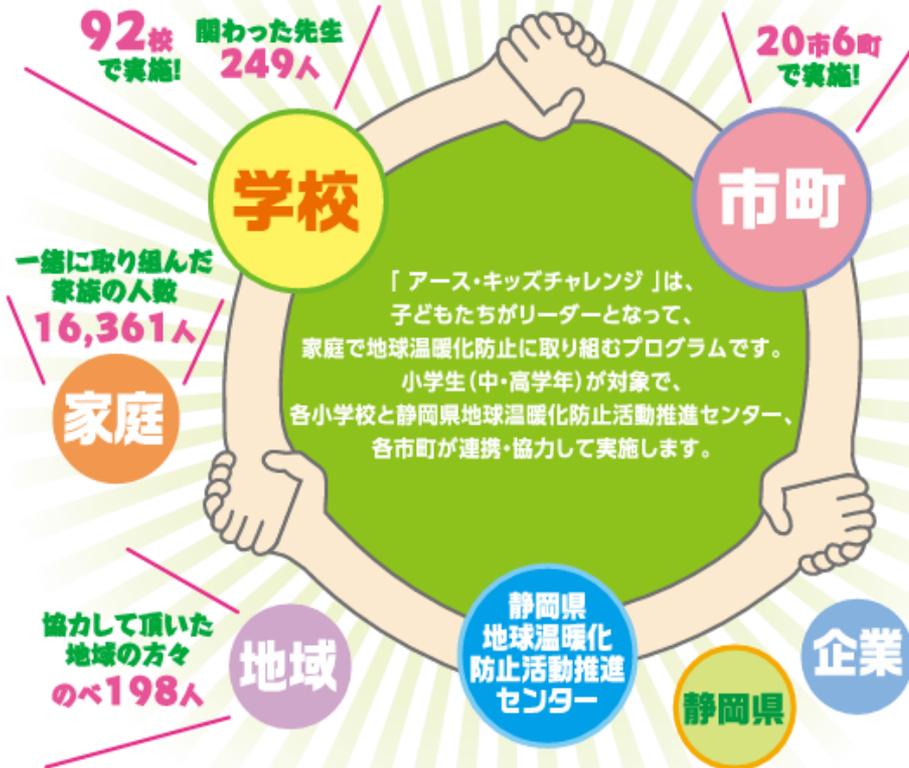
アースキッズチャレンジプログラム

2024年度は、20市6町・92校で実施。

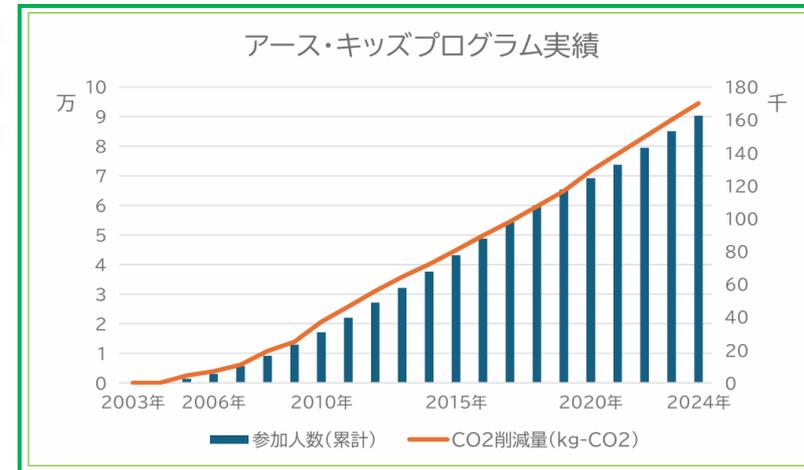
5,243人のエコリーダーが誕生！

一週間で減少したCO₂排出量：10,064.6kg

2Lペットボトル 2,697,312本分！！



2003年度から 2024 年度までに約1,400校、約90,000人をエコリーダーとして認定



家庭で取り組むこと

【事前学習（1週間）】

1. メーターの数値をチェック！

電気・ガス・水道のメーターの数値や燃えるごみの重さを1週間調べる

【家庭での実践（10日～3週間程度）】

3. エコ生活にチャレンジ！

- (1) 家の中のむだをなくす作戦を立てる
- (2) 作戦を実行しながら、1週間メーターチェックをする
- (3) まとめ・ふり返し



エコリーダー認定証

一人一人異なる
メッセージを作成します



エコリーダー認定証の授与を行い、今後も継続して取り組みを行うように促します



学校で取り組むこと

【体験学習（2時間）】

2. キックオフイベント

- (1) 温暖化ミニ講座
 - (2) グループワーク
- キッズ発電所/ごみ分別ゲーム/エコ生活大作戦

体験しながら
学びます！



キッズ発電所



ごみ分別ゲーム



エコ生活大作戦

ワークブックを市町へ送付

市町からセンター

【事後学習（1時間）】

4. セレモニー

- (1) 取り組みの結果発表
- (2) エコリーダー認定証の授与
- (3) まとめのお話

子どもたちが考えた作戦の数や実践による二酸化炭素の削減量を発表します



次の学び

～次の学び～

活躍するエコリーダー



アース・キッズにチャレンジしたエコリーダーのみんなが、今回の学びを活かした活動に取り組んでいるよ。

「静岡県SDGsスクールアワード2023」で受賞した2校の取り組みを紹介します。

牧之原市菊川市学校組合立 牧之原小学校・4年生

◆ 小学校の部「静岡県教育長賞」受賞 ◆

牧小4年のSDGs
～知って考えやってみる～

- ①SDGsの項目を知るから学習をスタートしました。そこからどの項目に対してどんなことができるか考えて実践を行いました。
- ②多くの外部の方の指導を受けながら、ゴミの分別や節水節電等様々な実践をして、学んだことを全校クイズ大会や動画作りで周囲の人に広めていきました。



水の大切さについて講座を受けました。近くの川のきれいさや洗剤がまじった水の汚さについて勉強しました。

みんなで教え合いながら、水の節約のために「節洗いや器」を作成しました！



県の担当の方に本校いただき、食品ロスについて学習しました！

富士宮市立 大富士小学校・5年生

◆ 小学校の部「優秀賞」受賞 ◆

ぼくたちSDGs広め隊

- ①最初に、SDGsについて市役所の方から話を聞き、生活の中でまだ使える物があることに気づき、UNIQLOの「服のカプロジェクト」に参加しました。みんなに呼び掛け、再利用できる服の回収に取り組みました。
- ②富士山世界遺産センターの方から、富士山の森林について話を聞き、富士山のブナ林を実際に訪れ、ガイドの方から富士山の自然について説明を受けました。



「服のカプロジェクト」の説明を聞きました。プロジェクトのねらいや方法を知り、取組への意欲や思いを高めました。

富士山世界遺産センターの方から、富士山の森林や、SDGsとの関係についてお話を聞きました。



高原教室で、富士山の麓にある「まなびの森」を訪れました。ガイドの方の案内で、生息する動物の足跡を見たり、ブナの森で実際に空気を吸ったりして森林の役割を実感しました。

磐田市

★取り組み人数

17校/1,066人

★CO₂削減量

3375.6kg



●磐田中部小学校/5年生124人



●磐田西小学校/5年生81人



●磐田南小学校/5年生89人



●竜洋東小学校/5年生17人



●竜洋西小学校/5年生61人



●竜洋北小学校/5年生36人



●磐田北小学校/5年生135人



●向笠小学校/5年生21人



●長野小学校/5年生42人



●豊田東小学校/5年生50人



●南小学校/4年生76人



●青城小学校/5年生76人



●田原小学校/5年生38人



●富士見小学校/5年生109人



●豊浜小学校/5年生14人



●豊岡南小学校/5年生51人



●豊岡北小学校/5年生45人

→ 推進員
エコリーダー

→ 市職員

富士宮市

★取り組み人数

6校/523人

★CO₂削減量

728.8kg



●東小学校/5年生86人



●大富士小学校/5年生148人



●富士根南小学校/5年生170人



●白糸小学校/4年生18人



●富士見小学校/4年生59人



●上野小学校/4年生42人

〈県内企業様の寄付による実施校〉



あなたの夢に、追い風を。

浜松いわた信用金庫

★取り組み人数 2校/119人



●浜松市立曳馬小学校／5年生110人



●浜松市立下阿多古小学校／5年生9人

TOKAIグループ

★取り組み人数 1校/49人 ★CO₂削減量 49.4kg



●静岡市立安東小学校／5年生49人



いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

寄付金・協賛金
だけでなく
人的協働

★静岡県労働金庫の職員の皆様にスタッフとして参加

【役割分担】

- 連携した関係者にそれぞれ役割を担ってもらう
市町担当課（学校募集、ワークブック回収、事業評価、予算確保）
ゴミ担当課（ごみ分別コーナー解説担当）
- 地域人材の活用（推進員、市育成のエコマイスター等）
コーナーの担当、エコリーダー認定書授与（有償スタッフとして）
- 企業との連携、参加（授業参観、認定証授与式）

【広 報】

- 効果的に、継続的に発信する
事前・事後のプレスリリース発行（定型フォーマットで印象付ける）
- 経験した先生の口コミにより、7校から100校規模までに拡大
（教科ネットワークで話題に。大規模校でのニーズ）



【ポイント】

- 魅力的なプログラムを提供したこと
- 学習指導要領に沿った内容か、毎年の見直し
気づき、学び、行動する(事前学習→体験学習→実践活動→事後活動→次の学びへ)
- 市町担当者等関係者からの高評価
 - ・家庭部門の温暖化対策として実行計画に位置付けられる
 - ・要請した環境人材の活躍の場を提供
 - ・ごみ担当部署も出前講座実施数としてカウントできる
- 企業:事業活動を通じて学校教育に関わりたい(CSV)
- 学校が地域との連携を取り入れたい(地域の人材活用)
- ◆連携先と学校教育のニーズのマッチング

アプローチ
②

温暖化対策アプリ「クルポ」



第4次静岡県地球温暖化対策実行計画、2050カーボンニュートラルを達成するための重点施策に位置づけられた、全世代参加型の県民運動



温暖化防止のための県民運動
ふじのくにCOOLチャレンジ

クルポ



温暖化対策アプリ「クルポ」で脱炭素ライフへ！

目的

静岡県の温室効果ガス 2050年実質ゼロ★
まずは、めざせ！2030年46.6%削減(2013年度比)

県民の「脱炭素ライフスタイル」へのシフトを後押し！

背景

『温暖化対策アプリ・クルポ』は、県民運動として「第4次静岡県地球温暖化対策実行計画」の温室効果ガス排出削減目標を達成するため、重点施策に位置づけられている

〈重点施策〉

重点施策1

中小企業等脱炭素化推進支援プロジェクト

中小企業等の脱炭素化に向けた取組を強力に支援するため、省エネ設備を導入する際の補助制度の新たな創設や、低利子融資制度の拡充、専門家の派遣の拡充や相談窓口の設置など、支援体制を充実します。

重点施策2

建築物・住宅の省エネ化の推進

建築物や住宅は一旦整備するとその効果が長く継続するため、今後建設される建築物や住宅から、快適な室内環境を保ちながら大幅な省エネルギーを実現するZEB・ZEHなど環境配慮型への転換を図ります。

重点施策3

脱炭素型ライフスタイルへの転換

地球温暖化防止活動を楽しみながら実践できるよう、企業、市町、関係団体と連携して開発したスマートフォン等のアプリ「クルポ」の充実を図るなど、県民の皆様の脱炭素アクションを促進します。

重点施策4

再生可能エネルギー等の導入拡大

本県の豊かな地域資源を活用し、地域と共生した再生可能エネルギーの導入を拡大します。また、水素エネルギーの活用や自立分散型エネルギーシステムの構築を促進します。





- ★削減対策の決定打が無い「家庭部門」へアプローチ
- ★ターゲットは、2030,2050年に社会の中心となる世代
- ★県民のライフスタイルのあらゆるシーンの中で、CO₂削減の行動変容を促す全世代参加型の県民運動

クルポのしくみ

STEP 1

アプリをダウンロード!



STEP 2

楽しく**脱炭素アクション**!



STEP 3

ポイントをためて!

STEP 4

ステキな賞品が当たる抽選に参加!



気軽に、そして楽しみながら「脱炭素アクション」を後押し!

ポイント

アプリは主役ではない

行動を後押しするための“裏方の装置”

「最初の一步」を促し、継続利用に繋げる（行動変容）

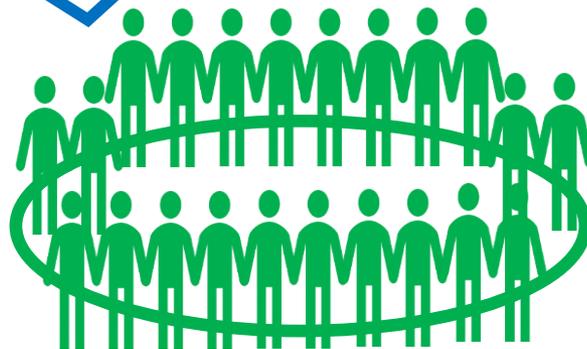
連携・ネットワークによる効果（お互いのWinを意識する）

実行委員会形式； オール静岡体制で事業を実施

構成メンバー**63**団体

事務局として、企画・運営を担っている

運営資金は**26**企業からの協賛金プラス自治体負担金



◆メディア
静岡放送
テレビ静岡
静岡第一テレビ
静岡朝日テレビ

◆自治体
静岡県
全35市町

◆大学生環境サークル
静岡大学・東海大学

◆事業者団体
県バス協会
県LP協会
県経営者協会
自販連静岡県支部
商工会議所連合会
中小企業団体中央会
県生活協同組合連合会

◆消費者団体
県消費者連盟

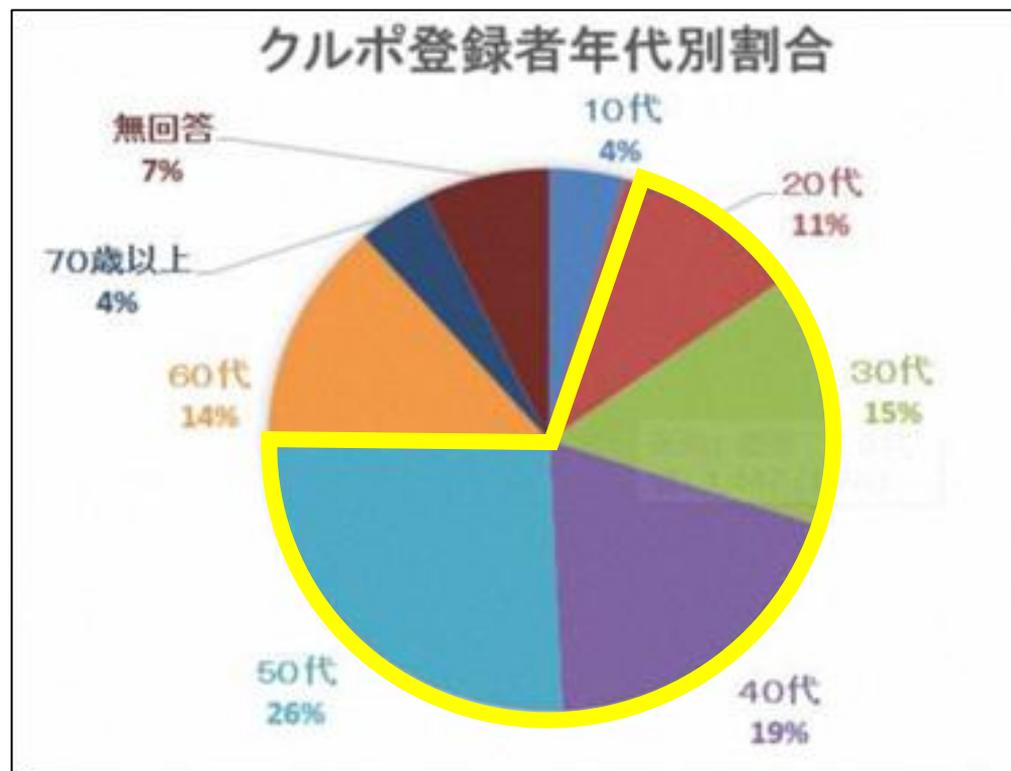
◆女性団体
地域女性団体連
絡協議会

◆事務局(企画・運営)
静岡県温暖化防止センター

◆企業(11社)
スズキ(株)・ヤマハ(株)
・遠州鉄道(株)・静岡鉄道(株)
・静岡ガス(株)・鈴与(株)
・サーラエナジー(株)
・中部電力(株)・東京電力
PG(株)・ヤマハ発動機(株)
・三菱電機(株)静岡製作所

クルポの実績

登録者数 41,000人超(2023年リニューアル時から)
アクション数 7,479,319回
CO₂削減量 7909.8t-CO₂
トータルポイントスポット数 約4,600ヶ所



脱炭素アクションは25種類！

アプリで	スポットで	
 1pt 毎日エコチェック >	 1pt えねシェア >	 1~5pt 自転車を利用する >
 1pt エコクイズ >	 1pt リサイクルボックスを使う >	 1pt 公共交通を利用する >
 5pt アンケートに答える >	 1~5pt プラスチックを減らす >	 3~25pt 環境にやさしい車を選ぶ >
 5~10pt 節電・省エネチャレンジ >	 1pt 食事を食べきる。 >	 10pt 宅配荷物の再配達をしない >
 3pt 私のCO2記録環境家計簿 >	 1~10pt 食ロスレスキュー >	 5~25pt 省エネ・再エネ機器を買う >
 10pt 動画等で学ぶ >	 1pt フードバンクに協力する >	 3pt 省エネ・再エネ体験をする >
 5pt SNSシェア >	 1~5pt エシカルを選択する >	 3pt 環境イベントに参加する >
 30pt 「うちエコ診断」を受ける >	 1~5pt サステナブルファッション >	 25pt 環境にやさしい設備を設置する >
		 eco 職場でクルポ

脱炭素アクション・ポイントスポット(約4,600か所)

- ◆脱炭素アクションとは身近な事から始められるCO₂削減を目指した実践行動
- ◆脱炭素アクションの種類は、現在25種類



【リサイクルボックスを使う】

マックスバリュ東海・古紙のえき他

【えねシェア】

公共施設 (図書館) 県内映画館他

【プラスチックを減らす】

セブン-イレブン 他



【食事を食べきる】

大学学生食堂 (19大学23キャンパス)
飲食店他

【公共交通を利用する】

私鉄3社電車
県内乗り合いバス全車他

【自転車利用・シェアサイクル】

百貨店駐車場
街中シェアサイクル

自治体との連携

静岡県

- ・ **廃棄物リサイクル課**
6R県民運動、キャンペーン等
- ・ **県民生活課**
エシカルキャンペーン
- ・ **環境ふれあい課**
環境イベント森づくり県民大作戦
- ・ **マーケティング課**
バイ・シズオカ キャンペーン
- ・ **地域産業課**
魅力ある個店でクールシェア
- ・ **エネルギー政策課・住まいづくり課**
補助金受給者へのポイント付与
- ・ **林業振興課**
炭素貯蔵建築物認定施設利用
- ・ **地域交通課**
県内全小学生バス無料デー
- ・ **農業振興課**
浜名湖花博覧会

市・町（公共施設スポット）

- ・ **エネシェア**
194か所
- ・ **リサイクルBOXの利用（小型家電）**
144カ所
- ・ **自転車利用促進（駐輪場の利用）**
111カ所
- ・ **環境にやさしい設備の設置（再エネ）**
11か所
- ・ **サステナブルファッションの利用**
97か所
- ・ **EV充電**
12か所
- ・ **フードバンク**
9か所
- ・ **公共交通（市町バス）**

自治体との連携



【富士市】

省エネ家電購入者へポイント付与



【函南市】

古布回収BOXへポイント付与



【廃棄物リサイクル課】

手前どりにポイント付与



【熱海市】

雑かみ回収協力にポイント付与



【島田市】

自転車利用ポイント付与(駐輪場)



【地域交通課】

バス無料デー参加保護者へポイント付与

市町との連携事例

地球を救え!
COOL CHOICE CM
パラソプリ

みんながエコな生活をしたいかな。
15秒CMを募集しよう!

【COOL CHOICE】というのは、地球温暖化から未来を守るためのエコな行動のことなんだ。CMを見た人がエコな行動をしてくれるかな。クールなCMを募集して!

11/23(土) 満杯 vs 満杯 前11/23(土) 10時～11/24(日) 10時

応募資格: 静岡県内の小学生～高校生までOK。クラスやチームで1作品でもOK!

賞品イロイロ: グランプリ(実際に稼働したスタジアムやTVで放送予定!)、準グランプリ(抽選で10名) 3名額、エコな入賞(エコなスタジアムやTVで放送予定) 抽選5名、STOP! 減量賞(クオールのカンパエコプラス専用のおむせ) 1名額、応募者全員賞(抽選)お楽しみクイズアプリで25ptもらえる!

【お問い合わせ】
1420-8602
静岡県静岡市清水区中島1-1-1
静岡県環境局 環境推進課 減量化対策課
TEL:054-321-1077

【静岡市】

クルポアプリ内で、オーディエンス投票を実施。投票したユーザーにポイント付与

冷蔵庫の奥にいるよ!

わたしを見て!
食品ロスをなくそう

NO-FOODLOSS PROJECT

牧之原市 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS COOL CHOICE

【お問い合わせ】
1日1回まで
1PT.ゲット!

【牧之原市】

食ロス削減啓発のため一般家庭の冷蔵庫に掲示用のマグネットを作成し、イベント時に配布

磐田市「目指せ! 食品ロスゼロ」アイデアコンテスト

応募者の皆様へのクルポポイント進呈について

ふじのくに COOL チャレンジ実行委員会事務局

「【目指せ! 食品ロスゼロ】アイデアコンテスト」にご応募の皆様には、静岡県温暖化防止のための県民運動アプリ「クルポ」のポイントを進呈いたします。

クルポは、地球温暖化防止のためのエコな活動(クールアクション)をしてポイントをゲットし、30ポイントごとに商品券や食事券などのある抽選に参加できるアプリです。ポイントスポットは県内約3,000ヶ所! (詳しくはホームページで: <https://f-cc.nee/cool-po/index.html>)

クールアクションには、レジ袋を断る、リサイクルBOXの利用、対象飲食店での食事の食べきりなどたくさんメニューがあります。

アプリの登録は無料で個人情報の入力も不要です。
以下からクルポアプリをダウンロードして、ポイントを獲得してください。

1 公式アプリをダウンロード

2 このQRコードでポイントゲット!

無料

アプリのメニュー「ポイント獲得」でカメラ起動

★ポイント取得は1人1回限りです

【磐田市】

食ロス削減啓発のためのアイデアコンテストを実施。応募者にポイント付与



【御殿場市】

食品ロス啓発POPを市内コンビニに掲出しポイント付与

クルポの服従隊!
バスに乗って食品を当てよう!

クルポアプリをダウンロードしてこのQRからポイントGET!

湖西市 コーちゃんバス
★1日1回有効★ 1ポイントGET!

【湖西市】

市営・コーちゃんバスへポイント付与



【袋井市】

市で実施する使用済みハブラシ・使用済みパンの回収にポイント付与

【学校教育での活用事例】川根本町の取り組み

子供たちのipadにアプリ「クルポ」を入れ、地球温暖化防止について興味・関心を持たせ、さらに地球環境を守るための具体的な活動(SDGs)に取り組むことを目的に活用されている。

- ①町内校長会で活用の依頼
- ②各学校に依頼
- ③学校で教員たちがクルポを実際に使いながらどの程度活用できるか研修会を開いた(一部の学校)
- ④各クラスごと担任が登録やクルポの使い方を指導。
学校によっては一斉にICT支援員による使い方の説明等を行った

川根本町の小中学生も脱炭素アクションに取り組もう！

クルポとは？

「クルポ」とは、静岡県の地球温暖化防止のための県民運動「ふじのくにCOOLチャレンジ」の温暖化対策アプリです。

クルポのアプリを使って、楽しく環境(かんきょう)のことについて学習しよう。そしてあなたも地球温暖化防止(ちきゅうおんだんかぼうし)に取り組もう。

毎日のエコチェック、アンケートやクイズに挑戦(ちようせん)してポイントをゲットしよう！
いろいろな場所でいろんなエコな活動をしてポイントをゲットしよう！

QRコード
「クルポ」のダウンロードはこちら

川根本町教育委員会

川根本町教育委員会作成・配布



(小学校)



(中学校)



(授業の様子)

Z世代との連携(高校)

静岡城北高校

静岡県立静岡城北高等学校のカリキュラムとしての「総合探究」で、地域を主テーマとした探究活動を行っている。2年生の生徒4名が、クルポに興味を持ってくださり、取材のため昨年8月29日にセンターを訪問。様々な質問をしながら、クルポの取り組みに共感し、地域やZ世代の拡大に自発の心で取り組んでくださった。



探究活動授業の終了後、「クルポをどのようにしたら普及できるか」を真剣に考え同世代の子どもを持つ様々な地区のPTA会議や自治会長が集まる会議、イベント等に参加してクルポをPR。



こうしたクルポの普及活動を学年の探究活動報告会で発表。高評価を受けて、全校生徒を対象とした報告会(ライブ配信)で学年を代表し発表。静岡新聞(2月1日付)に掲載されました。



Z世代との連携（大学）

静岡文化芸術大学

【地域連携演習カリキュラムとの連携（年間15コマ）】

「地域連携演習」とは、大学として独自に行っている実践的なカリキュラム。現場に飛び込み体験を通して地域課題への理解を深める授業。同カリキュラムの一つとして『温暖化対策アプリ・クルポ推進プロジェクト』を実施し、Z世代を中心に参加していただくための効果的な広報の企画提案やイベントでのPRなど行っていただいた。



オリエンテーションの様子

静岡県立大学

【SNS（Twitter・Instagram）を活用したPRを展開】

2021年から同大学院 経営情報イノベーション研究科の渡邊ゼミにおいてアカウント名「おいでよクルポ組」として、クルポのPRを発信している。



Instagram「おいでよクルポ組」

Z世代との連携(イベント出展)

COOL CHOICE2023 in Shizuoka(静鉄グループ主催)において、静岡文化芸術大学、静岡県立大学、静岡城北高校のコラボによるクルポPRブースを出展。



企業との連携

SDGs 笑顔 2023
応援定期
2023.12.1e~2024.3.29e
笑顔あふれる未来のために

150億円
1年 0.020% (特引き後0.015%)
3年 0.100% (特引き後0.079%)
5年 0.170% (特引き後0.135%)

1口座につき
10万円以上1億円以内

1年・3年・5年 (自動継続)

個人のお客様

クルポのポイントプレゼント!!
定期作成で静岡県が推薦しているクルポ
さらに通帳レス契約を希望していると5ポイントプレゼント

30ポイント貯まったら抽選に登場!

応募方法
#クルポとバスロマン
#クルポはじめました
このハッシュタグをつけて引用リポスト
静岡県とアース製薬株式会社は 包括連携協定を締結しています

三島信用金庫

定期作成時に「ビニール不要」「通帳レス契約」に対してポイント発行

静岡県 クルポで いいお湯キャンペーン

アース製薬 × 静岡県 クルポ 温暖化対策アプリ

バスロマン 30分お湯

抽選で10名様に当たる!!

1等 バスロマン10名様 +
クルポポイント300P 10名様
2等 クルポポイント100P 30名様

応募方法
#クルポとバスロマン
#クルポはじめました
このハッシュタグをつけて引用リポスト
静岡県とアース製薬株式会社は 包括連携協定を締結しています

2024年2月25日(日) 23:59まで

アース製薬(株)

コラボキャンペーンの実施
SNS連携によるクルポの周知

東京海上日動火災保険株加入の保険で「WEB証券」を選んだ

10pt

WEB証券とは、東京海上日動の自動車保険等の対象商品において紙の証券(または継続証)を発行せず、ご契約内容を弊社スマートフォン用アプリ「マイページアプリ」または弊社ホームページ上の「マイページ」で確認いただく方式のことをいいます。本脱炭素アクションでは、WEB証券でご契約いただいた場合に、ポイント獲得が可能です。

ポイント数 10pt

回数制限 年度ごと1回

東京海上日動火災保険(株)
「WEB証券」を選んで
ポイント発行

定期預金 せいしん
スーパー定期 スーパー定期300
販売総額 200億円

COOL 2025

お申し込み期間 令和7年6月2日(日)~令和7年8月29日(日)

静岡信用金庫

定期預金者へ
ポイント付与

STOP 地球温暖化防止に向けた取り組みを進めます。
【せいしん】は地球温暖化防止に向けた取り組みを進めます。
本商品の購入に付随していただいたお申し込みから開始した定期預金期間の0.1%相当額(上限500円)を「静岡信用金庫環境貢献ポイント」に付与いたします。(付与対象は本商品の購入時)

ご成約プレゼント
静岡信用金庫環境貢献ポイント
クルポポイント
※90ポイントプレゼント!

楽しくエコして!
ポイントを貯めて!
ステキな賞品を
当てよう!!

静岡信用金庫環境貢献ポイント
おこめ券
2,500円分
100%還元

期間限定! 令和7年9月30日00時まで

あいちでCOOLキャンペーン「あいち」
あいちでCOOLキャンペーン「あいち」
あいちでCOOLキャンペーン「あいち」
あいちでCOOLキャンペーン「あいち」

エコ&安全運転で燃費向上!

チーム対抗(事業所) エコドライブ キャンペーン

参加無料

「脱炭素に向けた行動変容の促進」と「安全運転の推進」を同時に実現!

参加チーム募集! (1チーム:2~5名)

ぜひ職場の仲間とチームでご参加ください!

あいおいニッセイ同和保険
エコドライブキャンペーン
参加者へポイント付与

プロスポーツクラブとの連携



アイスタでポイントを貯めよう！温暖化対策アプリ『クルポ』 エスパルスホームゲーム クルポスポット登録のお知らせ

2023/3/27

社会貢献

X 16,000 | 0



清水エスパルス

エコ来場やごみ分別でポイント発行、
企業賞の提供、
コラボキャンペーンの実施



東レアローズ男子バレーボール
不要ハリセンの回収でポイント発行

職場でクルポ(企業の脱炭素の取組み)

企業の脱炭素の取組にポイントを発行し、社員様へのモチベーションアップや意識啓発のためにクルポを活用いただいています

- ▶ 食事の食べきり
- ▶ ごみ分別の推進
(雑紙・ハブラシ・文房具の回収)
- ▶ エコ通勤(徒歩・自転車)
- ▶ ノー残業デーの推進
- ▶ リモート会議の推進
- ▶ ペーパーレス化の推進
- ▶ フードバンクの参加
- ▶ 地域の清掃活動
- ▶ 環境イベントの参加
- ▶ 階段を使ってポイントゲット 等



【階段を使ってポイントゲット】
サーラエナジー株式会社 他



【食事を食べきる】
ヤマハ株式会社 社員食堂 他



【地域清掃活動】
浜松ホトニクス 他

脱炭素型ライフスタイル実践事業者認証制度の推進

クルポを活用して脱炭素型ライフスタイルへの転換に向けた顕著な取組を行う事業者を認証する制度を2025年1月より開始

【認証要件】

- ・ 事業所内に従業員が脱炭素アクションを実践することができるスポットを設置して脱炭素に貢献すること
- ・ 従業員の2割以上かつ20人以上のクルポ登録
- ・ 事業所内でのクルポを活用した脱炭素アクション実施
- ・ 市町の申請も可能

認証書の交付



静岡県 脱炭素型ライフスタイル 実践事業者認証制度

認証対象事業者

静岡県内に事業所
(本社・支社・営業所・工場など)を有する法人
(申請は法人単位でも事業所単位でも可能ですが、
法人と事業所として重複した認証はできません)

認証要件

- 1 従業員の2割以上かつ20人以上が地球温暖化対策アプリ「クルポ」に登録していること
従業員数 50人の場合・20人以上が登録
従業員数150人の場合・30人(2割)以上が登録
- 2 事業所内でクルポを活用した脱炭素アクション(職場でクルポ!)を実施していること

クルポとは

「クルポ」は、県民の環境配慮行動「脱炭素アクション」に対してポイントを付与し、貯めたポイントを利用して抽選で賞品が当たる無料アプリです。県内各地に設置されたクルポ・スポットで、指定された脱炭素アクションを行い、二次元コードをアプリで読み込むと、ポイントを獲得できる仕組みです。

ダウンロードはこちらから

申請方法

申請書様式に必要事項を記載し、添付資料と併せて「クルポ」事務局である静岡県地球温暖化防止活動推進センターにメールで提出

申請書提出先(「クルポ」事務局)
静岡県地球温暖化防止活動推進センター

電話番号 054-271-8806
メール cool-po@sccca.net

【留意事項】
各人のユーザー登録の際には、任意入力項目となっている「所属」に、申請書の事業者名もしくは事業所名を入力してください。審査の際に登録者数を確認します。

お問合せ 静岡県くらし・環境部 環境局 環境政策課 地球環境班
電話：054-221-3781 メール kankyuu_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

周知拡大 → 更なる深化を目指して

主 体	役 割
事務局・県	県民の認知拡大・協力企業の増加に向けた情報発信強化
	企業まわり
	イベント出展、試合会場でのPR
	県内事業者の認証促進
実行委員会 企業・団体等	自社内での取組推進、関係企業への依頼
	スポットの掲出拡大、自社広報媒体による周知
	認証制度への参加・周知
市町	関係企業への周知促進
	施設・イベント等、市町民が集まる場での周知促進、スポット掲出
	認証制度への参加・周知

県内プロスポーツクラブをつなぐ 脱炭素ネットワーク

アプローチ
③



プロスポーツチーム6競技・12チームで活動！

(サッカー5・ラグビー2・バレーボール2・バスケットボール1・卓球1・自転車1)



清水エスパルス



ジュビロ磐田



藤枝MYFC



アスルクラロ沼津



ベルテックス静岡



静岡ブルーレヴズ



アザレア・セブン



静岡SSUポニータ



静岡ジェード



東レアローズ静岡



レバンテフジ静岡



ブレス浜松

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク立ち上げ

【脱炭素・現状】

- ★企業/団体である
=脱炭素化が今後必須に
- ★スポーツ業界
(排出量把握・
脱炭素経営への意識が不足)

【地域・魅力・強み】

- ★多くのサポーター・ファン・
パートナー企業・地域・自治体
が味方
- ★注目度・広報・PR力が高い
(社会へのインパクトがい)！

- 連携することで県内の脱炭素化を円滑&具体的に進めたい
- その発信力で脱炭素化の機運を高めることに繋げる

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク



サッカー5・バレーボール2 (男女)
バスケット1・自転車1・卓球 1
ラグビー2 (男女)

計12チーム

(23) 県内総合 令和5年(2023年)2月8日(水曜日) 競争 体育

▽開拓使を廃止 (明治15年 1882年)
北海道などの開拓を管轄する官庁である開拓使が廃止された。69年に設置。黒田清隆長官が廃止を見越して、開拓使の官有物を関係者に有利な条件で払い下げようとしていたことが発覚して政治問題に。政府は払い下げを取り消した。

歴史ごよみ 2月8日

▽ボーイスカウト米
ボーイスカウト米
年約220万人が参加して
受けた被害者からの訴
めるため破産申請した。

6クラブ 脱炭素へ「宣言」

競技の 県内プロスポーツ連携
枠越え

県内プロスポーツ6代表者が同日、県庁で「しずおかプロスポーツ・ゼロカーボン推進宣言」を行った。宣言は、注目を集めた。宣言は、注目度や発信力が高いクラブが積極的に脱炭素に取り組むことで、地域の競争力を高めることの一環、各クラブの取組が狙い、サッカーJリーグ2部の清水エスパルス、ジュビロ磐田、藤枝MYFCと同3部のアスルククラブ沼津、パナソニックホールディングス3部のベルテックス静岡、ラグビーリーグ3部の静岡ブルーレヴズが参加した。今後は、公共交通や自転車、徒歩による試合会場へのアクセスを推進することや、スタジアムで使用される食料品、紙資源の再利用などを想定している。清水の山室晋也社長は「全国初の取り組みとして6クラブがしっかりと連携していきなさい」と話した。J2磐田の浜浦幸光社長は「クラブでは名刺に再生紙を使った活動などを行っている。情報を共有、発信していこう」と述べた。

(運動部・山本一真)
ゼロカーボン推進へ連携を宣言した県内プロスポーツクラブの代表者ら。県庁





SPECIAL COOPERATION PARTNERS 特別協力パートナー



2050年までの脱炭素社会の実現をはじめ、SDGs達成への貢献、そしてこれまでクラブ2007年からが継続的に取り組んできた「エスパルス エコチャレンジ」のさらなる充実を目指し、SDGs推進クラブとしてスポーツの力で持続可能な社会の実現に向け、地域とともに力強く歩みを進めていく意志を持ち、
2021年11月、『ゼロカーボン プロスポーツクラブ宣言』を表明。

★研修会

(大学との連携クラブからのGHGガス排出量見える化支援等)



★ワークショップ

各クラブ取組み紹介・情報交換
チーム合同アクションの企画-広報案



★動画とホームページ作成・公開

★しずおかプロスポーツ・ゼロカーボン推進宣言

記者会見@県庁



■エコ来場・公共交通利用・自転車利用

■ごみの分別

応援時のハリセン回収(バレーボール)

スタジアム内飲料の紙コップ(Jリーグ・ラグビー)

練習用壊れたピンポン玉回収(卓球)

■ネットワーク協同アクション 『雑紙回収トライアル』

試合応援時自宅の雑紙を持参

→オリジナルトレペと交換(約6,000個作成)



東アローズ静岡 @TORAY... 2024/01/25 ...
 #デコ活 & #ふじのくにCOOLチャレンジ
 #東アローズ ホームゲームでは不要ハリセンの回収を行っています
 試合後 不要なハリセンを会場出口設置の回収BOXへ入れてください
 また「クルボ」ポイントを獲得することができるQRコードも設置しますので静岡県民のみなさんはお忘れなく！
 #脱炭素
 #静岡県



静岡県スポーツ局さんとクルボ 静岡県のエコ&ポ...さん
 11 97 1万



メンバーワークショップ

CHECK THE ACTION!

スポーツシーンで、キミにできるアクションをチェックしよう!!

“脱炭素”アクション

- 試合や練習に行くときは、エコな交通手段*で移動します!
*バス・電車・自転車・徒歩など
- 水分補給用にマイ水筒、マイタンブラーを持ち歩きます!
- 試合会場での買い物は、マイバッグで! わりばしやストロー、プラスチックの食器などなるべく避け、マイはし、マイカトラリー*などを使います!
*スプーンやフォークなど
- 試合会場で出したごみは、持ち帰るか、PETボトル・紙容器などはリサイクル回収に出します!
- 試合イベント会場のエコブースや、クラブチームのエコな情報もチェックします!

気候変動に“適応”するアクション

- 突然の雨や雷にも注意! 空・天気予報や雨雲レーダーもチェックして安全に運動します!
- 自分と周りの人が熱中症にならないようにしましょう! 練習や試合に行くときは、帽子・水筒・冷涼グッズなどを用意!



※このチラシは、環境省 令和6年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(地域における地球温暖化防止活動促進事業)を活用して作成しました。
※この「ふじのくに森の町内会」の紙を使うことにより、林地に捨てられる間伐材を資源として活用し、静岡県の豊かな森林づくりをサポートしています。



スポーツ×気候変動 TAKE ACTION for 2050 2050年に向けて行動しよう!

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク



脱炭素社会に向けて、県内12スポーツクラブチームが集結!

2024年度現在



清水エスパルス



ジュビロ磐田



藤枝MYFC



アスルクラロ沼津



ベルテックス静岡



静岡ブルーレヴズ



アザレア・セブン



静岡SSUポニーテ



静岡ジェード



東レアローズ静岡



レバンテフジ静岡



ブレス浜松



発行：県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク事務局
(静岡県地球温暖化防止活動推進センター)



気候変動×スポーツ

気候変動ってなに？

気温や雨の降り方など、数十年を超える長い期間続く気候状態の「変化」のこと。とくに、最近よく言われている「気候変動」という言葉は、「人間活動が原因で生じる気候の変化」を指していることが多いです。

※同じくよく使われている「地球温暖化」という言葉は、人間活動により大気中に放出される温室効果ガスによって、地球が暖められる（地球の平均気温が上がる）“現象”のことです。

近年、猛暑日の増加、集中豪雨等の極端現象が頻発するなど、気候変動の影響の急拡大が問題となっており、私たちの生活にもすでに様々な影響を及ぼしています。みなさんも、「最近、何かおかしい」と感じられていることがあるかもしれませんね。一緒に考えてみましょう。



スポーツにも影響!? → たとえばこんな影響が!

◎**猛暑により** → 練習や試合、部活や運動会などが中止・延期・時間変更にも（運動している人だけでなく、観客も熱中症に注意が必要）

◎**豪雨・雷・土砂災害等により** → 練習や試合などの中止・延期

◎**雪が降らない・足りない・質が悪いなどにより** → ウィンタースポーツの実施困難

このままの状態では、10年、20年後も人類はスポーツを楽しめるのか…!?
楽しみたい・楽しんでほしい! **だから! できることを今すぐはじめよう!**



気候変動の対策、いろいろできる!

大きく分けると対策は2つ。どちらも必要、しかも急ぎ!の対策です。

★原因を少なく【緩和策】

省エネ・節電・節水・ごみ減量・再生可能エネルギー利用など

★影響に備える【適応策】

熱中症対策・気象災害防犯（天気予報や雨雲レーダーを見ることも）など

どちらも、今日からできることがたくさんあります!

★スポーツシーンでできること

この冊子の8P（裏表紙）でチェック!

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク



本ネットワークは、それぞれのクラブチームが実現可能な脱炭素化ビジョンを持ち、クラブと連携する個人・自治体・関係企業などにもその姿勢・具体的取り組みを示すことにより、県内の脱炭素化への機運を高めることを目的として、競技・リーグの枠を超えて立ち上げられました。

スポーツ界にも脱炭素化の波、到来!

“2050年までに、温室効果ガス排出量を実質ゼロ”に。世界中で対策が始まっています。つまり、クラブチームももちろんこのゼロ化に向けたアクションが必要になります。フットワーク軽く、いち早く、走り出そう!

スポーツのチカラ・魅力で“みんな”を動かす!

それぞれのクラブは多くのサポーター・ファン・スポンサーのみならずともにもあります。地域とのつながり・注目度や広報・PR力もとても高い! それを生かして静岡の脱炭素アクションに大きなインパクトを!

これまでの主なネットワーク活動

2022 ★初年度、6チームで始動!

(清水エスバルス、ジュビロ磐田、藤枝MYFC、アスルクラロ沼津、ベルテックス静岡、静岡ブルーレヴズ)

- ・ワークショップ・勉強会を開催 (年3回)
- ・ネットワーク紹介動画リリース!
- ・全国初の「しずおかプロスポーツ・ゼロカーボン推進宣言」(記者発表) (2023年2月)



2023 ★新たに、5チーム参加!

(アザレア・セブン、静岡SSUポニーテ、静岡ジェード、東レアローズ、レバンテフジ静岡)

- ・セミナー兼交流会を開催 (年2回)
- ・共同トライアルアクションとして3チームの協力により、家庭の雑紙回収実施 [全3回、計663人参加、約1,380kg回収リサイクル]



2024 ★さらに、1チーム追加!(プレス浜松)

- ・セミナー兼交流会を開催 (年2回)
- ・共同トライアルアクションとして試合会場等にてファン・サポーターの脱炭素アクションチェックを実施 (5回予定)



これから各クラブチーム、そして共同で実施できる「脱炭素アクション」を模索中です。私たちのこれからの活動を「期待してください!」「見守ってください!」...ではなく、みなさんもぜひ、一緒に!! 静岡のプロスポーツとともに、脱炭素アクションを!!



詳しくはコチラ!

清水エスパルス



【エスパルスエコチャレンジto2050】

地球にやさしいサッカークラブであるために、また次世代に快適なサッカー環境を引き継いでいくために、エスパルスは2021年に「ゼロカーボンプロスポーツクラブ宣言」を表明しました。

4つのCHALLENGE ①in STADIUM ②with SUPPORTER ③with PARTNER ④OURSELVESを軸に、IAIスタジアム日本平の電力実質100%再生可能エネルギー由来化、行政・企業と連携した環境啓発、次世代を担う子どもたちへのSDGs環境教育プログラム等、様々な活動を年間通じて行っています。



2050年の約束
REGULAR SEASON 2022

静岡市シェアサイクルPULCICLEで移動もエコ!



パルちゃん

取り組みをもっと見る!



アスクラロ沼津



アスクラロ沼津では、ホームゲーム会場で古紙の回収やペットボトルキャップの回収を行っています。

集まった古紙は再生紙となり、ペットボトルキャップは最終的には再生ゴミ袋となって当クラブのホームゲームで使われます。来場いただくみなさんのご協力が、環境負荷低減、脱炭素につながります。定期開催されるホームゲームを活かして、今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。



アスルクん

ホームゲームで楽しく脱炭素! 会場で待ってるよ!



取り組みをもっと見る!



ジュビロ磐田



【ヤマハスタジアムで地産地消型CO2フリー電気使用】

2019年3月よりスマートエナジー磐田株式会社の「いわたゼロエミでんき」を採用し、再生可能エネルギーにより発電された地産電源を活用したスタジアム運営を行っています。

【地産地消にこだわった遠州お茶ばんの開発】

ジュビロ磐田のホームタウンである静岡県西部地域(遠州地域)7市1町の緑茶を使用した缶入りパン「遠州お茶ばん」には、良質な緑茶には旨み成分であるテアニンが多く含まれ、気分を落ち着かせる効果があることから、災害時の非常食としても活用いただける商品です。



ジュビロくん

僕も毎年、山に登って木を植えています!



取り組みをもっと見る!



ベルテックス静岡



静岡市をホームタウンとして活動する男子プロバスケットボールクラブ「ベルテックス静岡」では、サステナブルの視点より会場で販売しているドリンクカップをオリジナルリユースカップでの利用を促進したり、植物を原料としたストローを使用しプラスチック製品の使用を抑えたり、ホームゲーム会場でのペーパータオルの利用を制限するなど、小さなことから脱炭素プロジェクトに取り組んで参りました。

また、試合会場内やイベントで販売しているクラフトコーラやみかんジュースなどの一部の飲食商品では県内産の原材料を使用し、地産地消に努めております。今後も引き続き取り組みの幅を広げていけるよう活動していきたいと思っております!



ベルティ

みんなの一歩が、地球のヒーロー!



取り組みをもっと見る!



藤枝MYFC



藤枝MYFCでは、JリーグとJリーグオフィシャルテクノロジーパートナー・Jリーグ気候アクションパートナーのNTTグループとの協働プロジェクト「THINK THE BALL PROJECT®」への14クラブとともに参加しています。

※「THINK THE BALL PROJECT」は、NTTグループの持つテクノロジーを用いて、ファン・サポーターや市民が気候アクションに参加しやすく継続しやすいシステムをつくり、Jクラブと各地域に展開することで、人々の環境に関する日常の行動変容を促し、地域活性化を実現するものです。

この度、皆様「THINK THE BALL PROJECT」へより参加していただけるよう専用アプリの配信が始まりました。これを機会にサッカーを通じて気候アクションに参加し、皆様と日常をシェアしましょう!

魚河岸シャツを着て過ごして冷房を下げ過ぎないようにしています。



鯉とばし小僧

取り組みをもっと見る!



静岡ブルーレヴズ



2022年11月、静岡ブルーレヴズは、重点テーマとして定めた社会課題の解決に貢献するためのプロジェクト「SCRUM Action」を立ち上げました。

脱炭素社会の実現に向けて、取り組みを行っています。昨シーズンはホストゲームの会場にて雑がみ回収の取り組みを実施しました。スタジアムにご来場の多くの方にご協力いただくことができました。その他、取り組みの詳細は静岡ブルーレヴズの公式HP・SNSをご覧ください。



レヴズ

みんなで力をあわせて脱炭素に取り組もう!



取り組みをもっと見る!



アザレア・セブン



小笠山総合運動公園エコパを拠点に活動している女子のラグビーチームです。運営母体であるアザレア・スポーツクラブはラグビーW杯の静岡開催のレガシーとして設立され、2019年3月にアザレア・セブンが発足しました。クラブ設立時にSDGsに取り組みすることも目標に掲げていますので、このネットワークに参加し、脱炭素に向けたアクションにつなげられるよう活動していきます。

アザレアでグッズ展開しているエコバックやタンブラーを利用していただけます!

取り組みをもっと見る!



内野琴音キャプテン



© Shizuoka

東レアローズ静岡



東レアローズ静岡は、ホームゲーム会場での「不要紙ハリセン回収」を行っています。会場内の回収ボックス付近には、温暖化防止のための県民運動「ふじのくにCOOLチャレンジ」の温暖化対策アプリ「クルポ」の二次元コードを掲示しています!一緒に脱炭素アクション!チャレンジしましょう。

自転車に乗って脱炭素しています!

取り組みをもっと見る!



#10 重藤トピアス超選手(主将)



静岡SSUポニーテ



私たちはチームに関わる全ての人々が幸せになることを願いながら、サッカーで人が動き、繋がり、感動できるクラブを目指し、日々活動を続けています。また、社会に貢献し、地域のシンボルとなれるよう、ステーキホルダーの皆さまと一緒に様々な取り組みを進めて参ります。選手ひとりひとりが起こす小さなアクションを脱炭素アクションにも繋げ、将来世代のためチャレンジを続けていきます!

地元の美味しい特産品を残さず食べて、元気に運動してるよ!

取り組みをもっと見る!



ぼにたん

© 大森町



レバンテフジ静岡



レバンテフジ静岡は関連企業・団体と共に様々な脱炭素に向けた取り組みを行なっています。事例1)レバンテフジ静岡が主催する2歳~8歳の子ども向けランバイクイベント「ランバイクチャレンジ」では、電力供給をEVカーから行なっています。事例2)チーム主催イベントや参加するイベント会場にて、リサイクル用の古紙回収を行なっています。また競技とともに、環境に優しいモビリティとして、自転車の普及と活用の推進も行なっています。

自転車は究極のエコ乗り物だよ!

取り組みをもっと見る!



ひゅうた



静岡ジェード



こんにちは!卓球Tリーグの静岡ジェードです。静岡ジェードは、これまで廃棄されていた割れた卓球ボール(プラスチック)を回収し、新しく生まれ変わらせます!ぜひ割れたボールは捨てずに静岡ジェードホームゲーム会場の回収ボックスへお持ちください。持参された方には「クルポ」ポイントが付与されます!ご参加お待ちしております!

割れてしまった卓球ボールを有効活用しよう!

取り組みをもっと見る!



試合日程はこちら



森島政康 監督兼選手



Shizuoka

ブレス浜松



2023年度に、オフィシャルパートナー企業である株式会社ユタカ技研様と一緒に「おー川」クリーン作戦に参加し、草刈り・ゴミ拾いを行いました。今後の取り組みとして、地域のみなさまと一緒に静岡県の海岸沿いでビーチクリーンを実施していきたいです。県内のスポーツクラブ合同で実施できたら、なお最高です!

水分補給はマイボトルを持参してます☆

取り組みをもっと見る!



イブちゃん



スポーツイベントでできる脱炭素アクション! チェック エコ交通来場者用

エコ交通で来ました! 編

記入が終わったらスタッフに渡して、グッズ(数量限定)とクラブポイントをGET!

エコな交通手段で来ました! (帰ります!)

県内から来ました! 県外から来ました!

★[試合会場]までの区間と交通手段は以下の通りです!

※複数の交通手段を使用した場合は、すべてご記入と☑をお願いします。

区間	アクセス地点 (駅・バス停・自宅など)	エコ交通手段
0	スタート(自宅など) ↓	<input type="checkbox"/> 徒歩または自転車 <input type="checkbox"/> バスまたはシャトルバス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> エコカー(EV・PHVなど) <input type="checkbox"/> その他(LRTなど)
1	↓	<input type="checkbox"/> 徒歩または自転車 <input type="checkbox"/> バスまたはシャトルバス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> エコカー(EV・PHVなど) <input type="checkbox"/> その他(LRTなど)
2	↓	<input type="checkbox"/> 徒歩または自転車 <input type="checkbox"/> バスまたはシャトルバス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> エコカー(EV・PHVなど) <input type="checkbox"/> その他(LRTなど)
3	↓	<input type="checkbox"/> 徒歩または自転車 <input type="checkbox"/> バスまたはシャトルバス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> エコカー(EV・PHVなど) <input type="checkbox"/> その他(LRTなど)
4	↓	<input type="checkbox"/> 徒歩または自転車 <input type="checkbox"/> バスまたはシャトルバス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> エコカー(EV・PHVなど) <input type="checkbox"/> その他(LRTなど)
5	↓	<input type="checkbox"/> 徒歩または自転車 <input type="checkbox"/> バスまたはシャトルバス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> エコカー(EV・PHVなど) <input type="checkbox"/> その他(LRTなど)

チームのHPやSNSで、今日のエコ交通推奨(呼びかけ)を事前にチェックしてきました!



ご協力ありがとうございました!

※このチェックシートは、令和7年度 環境省 二酸化炭素排出削減対策事業費など補助金(地域における地球温暖化削減活動推進事業)を活用して作成されました。

★「共同アクション」 行動変容を促し成果を可視化する

スタジアム来場者に対し、来場方法がエコ交通利用かどうかのチェック。

当日のルートと交通手段を記載

- 参加者2,065人
- アクションの推計CO2削減量
計 13,071.63kg-CO₂

★芝浦工業大学、磐田副学長ゼミとの連携 サポーターの脱炭素行動アンケート(学生卒業研究)



カレンダープロジェクト（12カ月）

チームごと実施している「脱炭素アクション」などの紹介

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう！

4月はベルテックス静岡！

2025 ACTION CHALLENGE！
APRIL

ベルテックス静岡×脱炭素アクション
リサイクル活動実施

4/19-20 京浜線で再利用率の高い紙のみやばら、段ボールを再資源化できるコアリサイクルの取り組みを学ぶ研修会として、会場で発生した紙ゴミを回収し、トイレットペーパーなどの再生紙にリサイクルする活動を実施します。

VELTEX SHIZUOKA

環境にやさしい CORELEX

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう！

5月はジュビロ磐田！

2025 ACTION CHALLENGE！
MAY

ジュビロ磐田×ReFrame×脱炭素アクション

ReFrame

フードドライブ

ReFrame:ジュビロFCが率先してCSRが実現するFC第一人

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう！

6月は清水エスパルス！

2025 ACTION CHALLENGE！
JUNE

清水エスパルス×脱炭素アクション

エスパルスエコチャレンジ企画に参加しよう！

紙回収
フードドライブ
デコ活など
6/15 G大箱戦
6/28 始戦で環境イベント実施！

S-PULSE

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう！

7月はアスルクアラロ沼津！

2025 ACTION CHALLENGE！
JULY

アスルクアラロ沼津×脱炭素アクション
試合会場での飲料用アルミ缶回収促進中！

azul claro 1990

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう！

8月は静岡SSUポニータ！

2025 ACTION CHALLENGE！
AUGUST

静岡SSUポニータ×レガシーメタル×脱炭素アクション
二次電池回収&リサイクル

3/30のリーグ戦ホームゲームより、レガシーメタル株式会社さまと共に、試合会場で「二次電池」の回収をスタートしました！

回収された二次電池は国内にて加工処理され、リサイクル製品として再利用されます！

SSU Bonita

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう！

9月は藤枝MYFC！

2025 ACTION CHALLENGE！
SEPTEMBER

藤枝MYFC × 脱炭素アクション
ホームゲームは自転車で来場しよう！

FUJIEDA MYFC

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう!

10月は東レアローズ静岡!

2025 ACTION CHALLENGE!
OCTOBER

東レアローズ静岡 × 脱炭素アクション

ECO VOICE
TRIPで
公共交通
利用を推進!



県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう!

11月はレバンテフジ静岡!

2025 ACTION CHALLENGE!
NOVEMBER

レバンテフジ静岡 × 脱炭素アクション

“究極のエコ乗り物”
自転車に
もっと乗ろう!



県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう!

12月は静岡ブルーレヴズ!

2025 ACTION CHALLENGE!
DECEMBER

静岡ブルーレヴズ×脱炭素アクション

カーボン・オフセット付き
チケットを購入し
脱炭素社会を
実現しよう!



県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう!

1月はブレス浜松!

2025 ACTION CHALLENGE!
JANUARY

ブレス浜松×脱炭素アクション

試合会場には
公共交通で!

会場までのシャトルバス
も運行しています!

ご来場おまちしております!



県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう!

準備中
COMINGSOON

県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク
スポーツ×気候変動
TAKE ACTION for 2050
2050年に向けて行動しよう!

準備中
COMINGSOON

ポイント

得られる効果

- ★各チーム/事業所の脱炭素化ビジョンの共有/意識の醸成
→具体的アクションの実践
- ★チーム/事業所同士での情報・経験交換・協力関係構築による意識向上
- ★関係各者（ファン・サポーター・スポンサー企業・自治体等地域）への強力な発信力→キッズ、ユース層を含む幅広い層への普及啓発力とインパクト

今後の課題

- ★更なる主体のまき込み拡大
- ★支援・伴走体制の確立
- ★自発的・自立的ネットワーク活動
- ★活動資金捻出
- ★脱炭素アクションの見える化

脱炭素は地域から！
それぞれの地域で盛り上げていきましょう！



ご清聴ありがとうございました

静岡県地球温暖化防止活動推進センター